

函館税関管内における関税法違反事件の概要 (平成25年)

平成26年2月
函館税関

1. 関税法違反事件の摘発状況

平成25年に摘発した関税法違反事件のうち、社会悪事犯は4件であり、種類別では、覚醒剤1件、大麻2件、麻薬類1件となっている。

【函館税関管内における社会悪事犯摘発件数】

平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
10件	6件	9件	4件

2. 告発処分状況

平成25年に告発した件数は2件であり、不正薬物事犯が1件、関税ほ脱事犯が1件である。

【函館税関管内における告発処分件数】

平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
7件	10件	4件	2件

3. 主な摘発、処分事例

<国際郵便>

・ 札幌市 平成25年11月告発 α -PVP (麻薬) 含有植物片 2.57g

平成25年6月、アメリカから札幌市内宛に送られてきた国際郵便(EMS)に隠匿されていた α -PVP含有植物片を東京税関職員が発見し、札幌方面豊平警察署と共同調査のうえ、同年11月、密輸入しようとした日本人男性1名を札幌地方検察庁に告発した。

<その他>

・ 札幌市 平成25年3月告発 関税ほ脱事犯(低価申告)

中国から女性用衣料品を輸入するに当たり、平成21年7月から平成23年4月までの間、前後352回にわたり、本来の取引価格を著しく低価に偽ったインボイスを使用して内容虚偽の輸入申告を繰り返し、合計約3千万円の関税・消費税・地方消費税を免れていた事件について、平成25年3月、札幌市内の衣料品販売会社1社と同社実質的経営者ら3名を、札幌地方検察庁に告発した。